



2学期を終えるにあたって

学校長 荒井 宏昌

本庄駅からの自転車通勤。寒さが身体にこたえる季節となりました。それでも、早稲田の杜までこいでくると身体が少し温かくなります。振り返れば、赤城山はその山肌まできれいな姿を見せ、右を向けば、朝日を浴びて朱色に輝く浅間山がとても綺麗です。学校手前の登りをこぐと小山川。橋の上から川をのぞくと、澄んだ水の中では、鯉がおよぎ、水面では鴨が静かに移動し、飛来した鷺は片足を身体に隠して羽を休めています。

一方、学校に目を移すと、寒さなんかには負けない児童生徒の元気な声が響き合っています。そして、将来の自立に向けて、それぞれの個性を伸ばしています。

「いのち・みらい・なかま」のキーワードを核に、たくさんの方々の御協力によって完成した新校歌の歌詞は、まさに本特を取り巻く自然と本特の子どもたちが目指すところが見事に歌い込まれたものとなっています。新校歌づくりにお力添えをいただいた皆様に深く感謝申し上げます。なお、新校歌については歌詞など次号で改めて取り上げます。

一方、マラソン大会など季節の行事も進み、寒さに負けずにがんばる児童生徒の姿を見ることができました。また、先頃開かれた県内特別支援学校サッカー大会では、男子チーム優勝！、女子チーム第3位！、PK戦第5位！のいずれも素晴らしい成績を残してくれました。日頃の努力が形になって何よりです。さらに、小久保寛太さんのドバイでの大活躍により、本庄特別支援学校のがんばる児童生徒たちが注目されています。この勢いのまま、来る特別支援学校バスケット大会でも昨年に続く活躍を期待しています。



さて、全県立学校の中で3校、小鹿野高校、大宮工業高校、そして、本校が県教育委員会からの研究委嘱を受けて3年間取り組んできた「未来を拓く学校づくり推進事業」の今後について県教育委員会の考えが示されました。それは、この3年間の実績を踏まえ、来年度1年間の準備期間を経て、平成31年4月1日、本校が、県内県立学校初のコミュニティ・スクールになるというものです。コミュニティ・スクールとは、県教育委員会から学校運営協議会を置くことを指定された学校のことで、保護者や地域の方々と一緒になって運営していく学校になります。新学習指導要領に示された「社会に開かれた教育課程」を具体化していくものとも言えます。今後は、学校運営を学校だけで完結させるのではなく、保護者や地域社会にオープンにし、保護者・地域と一体となって進めていくようになります。地域に根ざし、地域の資源を活用し、逆に、本校の専門性を地域貢献に生かしていくなど、地域と一体となった協働型の学校へと進化しつつある本校の先進的な取組は、他の特別支援学校の先駆けとなります。

今年も、長い2学期の教育活動で重大な事故もなく終業式を迎えられますのも、児童生徒自身のがんばりはもとより、保護者の皆様の御理解御協力の賜物と厚く御礼を申し上げます。3学期も引き続き、職員一丸となって児童生徒の成長をバックアップしてまいります。保護者の皆様におかれましては、来年が今年よりも幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。

御来校ありがとうございました！～第38回ハートまつり～

「第38回ハートまつり」では、多くの皆様に御来校をいただき感謝申し上げます。おかげさまで、ステージ発表・作業班販売・作品展示とも大盛況となり、児童生徒にとって大変意義のある学校行事となりました。ありがとうございました。

今年度の取組みや皆様から頂戴しましたアンケートは、次年度のハートまつり運営に活かして参ります。保護者の皆様には、今後とも御協力をお願いします。



本庄強し！ ～県サッカー大会で男子優勝 女子3位 PKの部5位～

先月、埼玉スタジアムで「埼玉県特別支援学校サッカー大会」が開催され、各部門で本庄勢が大躍進。男子の部で見事優勝、女子の部は3位、そしてスクールバス部活生中心のメンバーで挑んだPKの部も5位入賞を収めました。

狭い校庭と限られた練習時間。決して恵まれた環境とは言えない中でのサッカー練習でしたが、3年生を中心としたチームの団結力と個々の努力が実を結びました。2月の県バスケットボール大会でも活躍が期待されます。がんばれ、高等部活動！



アジアユースチャンピオンに輝く！ ～高3 小久保寛太さん～

アラブ首長国連邦・ドバイで開催された「ドバイ2017アジアユースパラ競技大会」に日本代表として出場した高等部3年・小久保寛太さんが、男子走幅跳で金メダルを獲得しました。自己ベストを大きく上回る6m53cmの好記録でアジアユースを制覇した小久保さん。既記のサッカー大会での活躍同様、本校生徒の活躍に今後も目が離せません！

金メダルを手にする小久保さん(写真右)と代表コーチで本校教諭の樋口(左)→



平成30年1月			平成30年2月								
1	月	元日	16	火	高3 マナー学習 はーと教室(幼児)	1	木	願書受付①	16	金	小低社会体験学習(スケート) 入学許可候補者発表
2	火	閉庁日	17	水	企業向け学校公開日	2	金	願書受付② 小学部授業参観・懇談会	17	土	特体連バスケット大会(熊谷)
3	水	閉庁日	18	木	避難訓練 漢字検定(放課後)	3	土		18	日	
4	木		19	金	ふれあいデー	4	日		19	月	
5	金	ノー会議デー	20	土		5	月		20	火	市役所バザー① はーと教室(幼児)
6	土		21	日		6	火	特体連バスケット大会 (さいたま記念体育館)	21	水	市役所バザー② ふれあいデー
7	日		22	月	高1 現場実習(～1/26)	7	水	解良PT 来校	22	木	市役所バザー最終日
8	月	成人の日	23	火		8	木	小高社会体験学習(熊谷)	23	金	中3テーブルマナー教室 面談期間①
9	火	3学期始業式 短縮日課 11:30 下校	24	水		9	金	入学選考(高等部休業日)	24	土	
10	水	全校弁当持参 平日日課開始	25	木	PTA理事会	10	土		25	日	ふれあいピックバスケット ボール大会(熊谷)
11	木		26	金	北泉小交流学習会(小)	11	日	建国記念の日	26	月	面談期間② ノー会議デー
12	金		27	土	駅伝大会(熊谷)	12	月	振替休日	27	火	面談期間③
13	土		28	日		13	火		28	水	面談期間最終日
14	日		29	月	自立活動事例研修会	14	水	企業向け学校公開日 高等部持久走大会			
15	月		30	火		15	木				
			31	水							

～地域とともにある本庄特別支援学校～ 未来を拓く学校づくり推進事業特集 第13号 **地域の皆様と作り上げたハートまつり！**

本校では、県教委より「未来を拓く学校づくり推進事業」研究委嘱を受け、学校・保護者・地域住民・企業の共助体制による協働型の学校づくりについて調査・研究を進めています。

先日のハートまつりでも、地域の皆様が様々な場面で活躍。地域連携の大切さを感じる1日となりました。運営をサポートしていただきました地域の皆様、ありがとうございました。



【ハートまつり運営に御協力いただいた地域の皆様】

- ・「Green Leaf わかば」さま(紙芝居公演)
- ・トマト村さま(利用者様の作品展示)
- ・学生、支援ボランティアのみなさま(児童支援等)
- ・栗崎ほか近隣の6自治会さま(ポスター・回覧板)
- ・学区各作業所さま(バザー販売) ほか